記念貨幣入りハードカバー切手帳（福岡県）

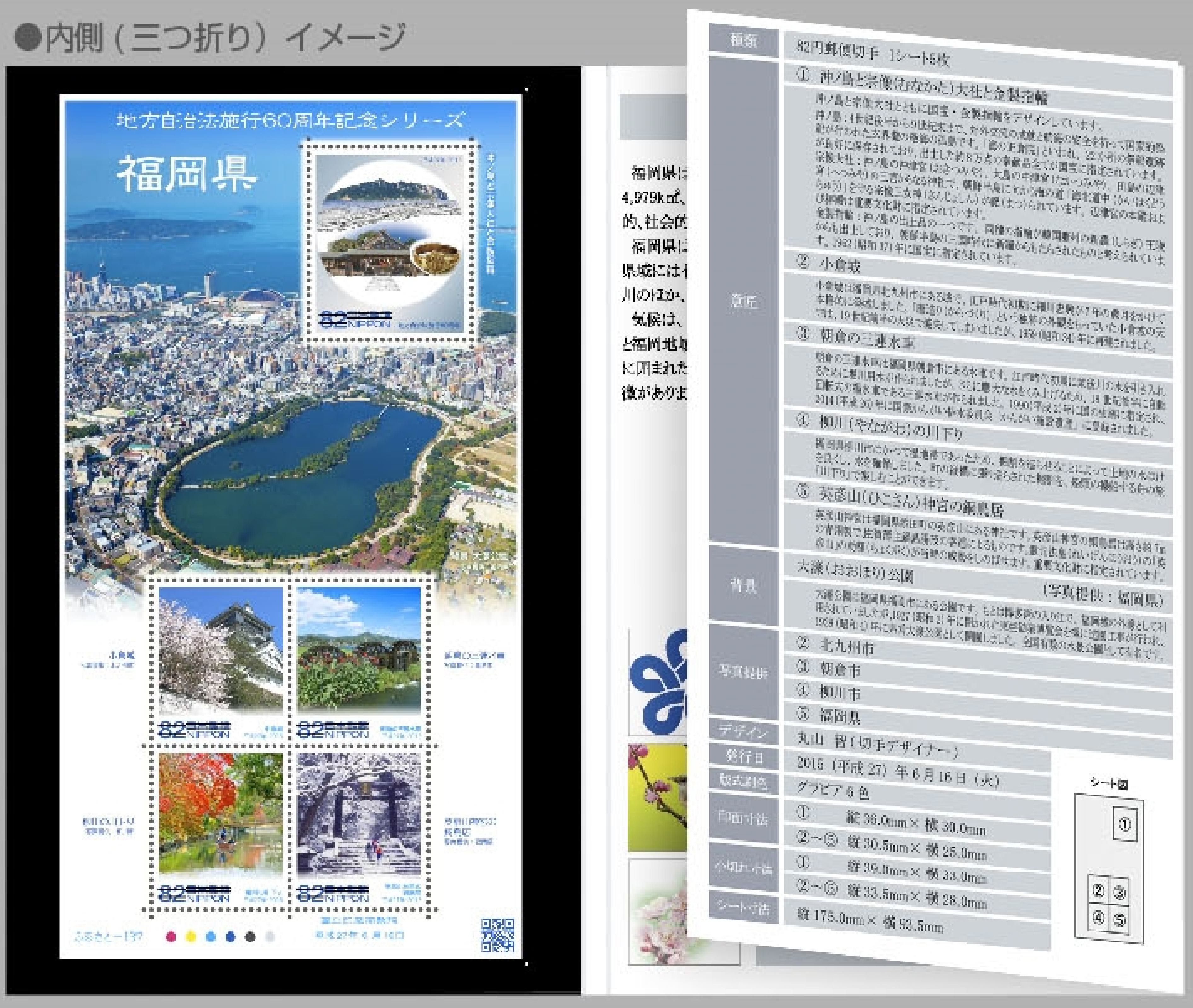
●ケース表イメージ

地方自治法施行
60周年記念シリーズ
福岡県
記念貨幣入り切手帳

●ケース裏イメージ

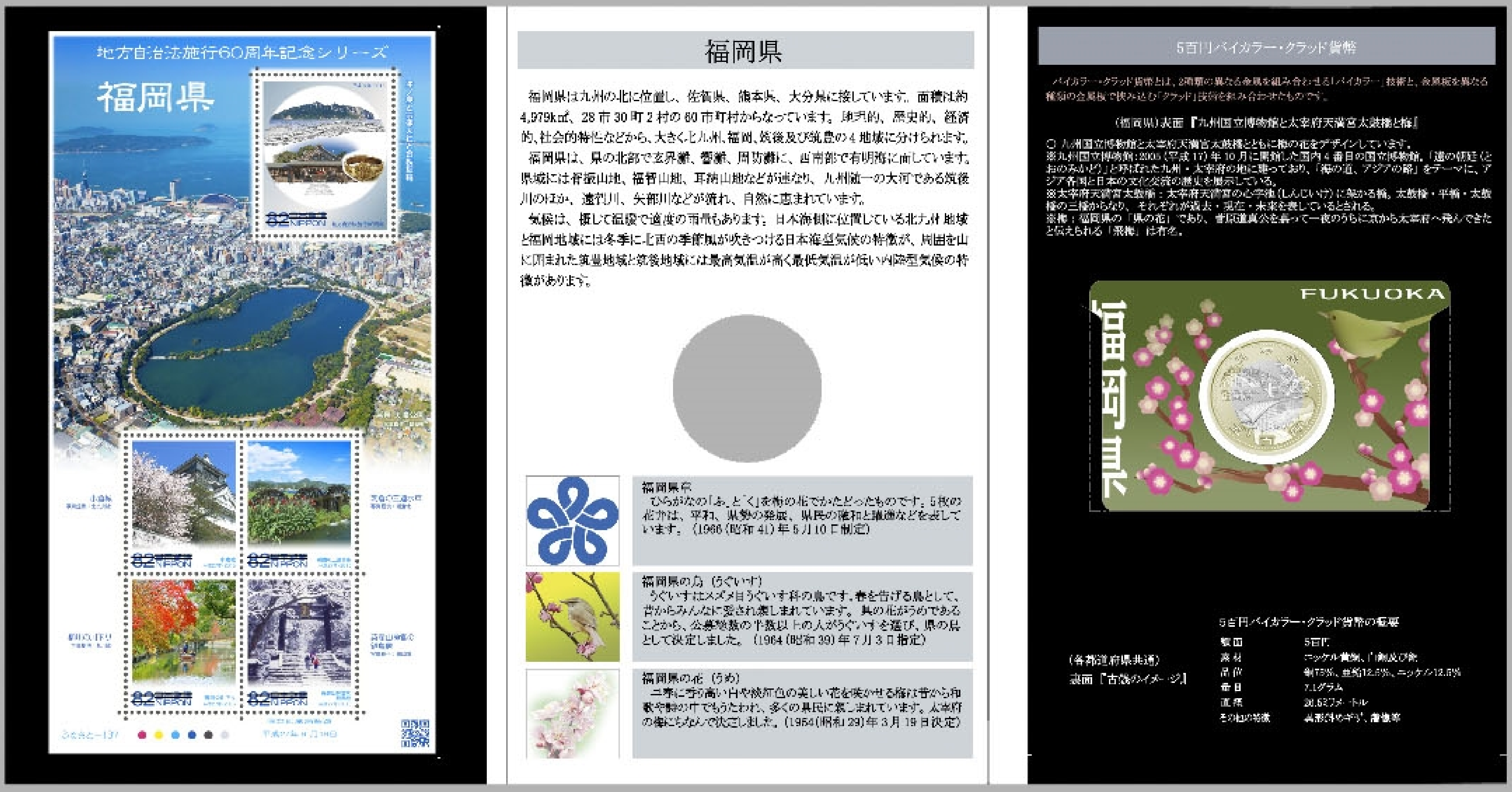
2 000000 603346
2060334000 1009

●内側（三つ折り）イメージ



種類	82円郵便切手 1シート5枚
意匠	① 沖ノ島と宗像（むなかた）大社と金製指輪 ② 小倉城 ③ 朝倉の三連水車 ④ 柳川（やながわ）の川下り ⑤ 英彦山（ひこさん）神宮の銅鳥居
背景	大濠（おおほり）公園 （写真提供：福岡県）
写真提供	② 北九州市 ③ 朝倉市 ④ 柳川市 ⑤ 福岡県
デザイン	丸山 智（切手デザイナー）
発行日	2015（平成27）年6月16日（火）
版式刷色	グラビア6色
印面寸法	① 縦36.0mm × 横30.0mm ②～⑤ 縦30.5mm × 横25.0mm
小切れ寸法	① 縦39.0mm × 横33.0mm ②～⑤ 縦33.5mm × 横28.0mm
シート寸法	縦175.0mm × 横93.5mm

シート図



福岡県

福岡県は九州の北に位置し、佐賀県、熊本県、大分県に接しています。面積は約4,979k㎡、28市30町2村の60市町村からなっています。地理的、歴史的、経済的、社会的特性などから、大きく北九州、福岡、筑後及び筑豊の4地域に分けられます。

福岡県は、県の北部で玄界灘、響灘、周防灘に、西南部で有明海に面しています。県域には脊振山地、福智山地、耳納山地などが連なり、九州随一の大河である筑後川のほか、遠賀川、矢部川などが流れ、自然に恵まれています。

気候は、概して温暖で適度の雨量もあります。日本海側に位置している北九州地域と福岡地域には冬季に北西の季節風が吹きつける日本海型気候の特徴が、周囲を山に囲まれた筑豊地域と筑後地域には最高気温が高く最低気温が低い内陸型気候の特徴があります。

福岡県章
ひらがなの「ふ」と「く」を梅の花でかたどったものです。5枚の花弁は、平和、県勢の発展、県民の融和と躍進などを表しています。（1966（昭和41）年5月10日制定）

福岡県の鳥（うぐいす）
うぐいすはスズメ目うぐいす科の鳥です。春を告げる鳥として、昔からみんなに愛され親しまれています。県の花がうめであることから、公募応募の半数以上の人がうぐいすを選び、県の鳥として決定しました。（1964（昭和39）年7月3日指定）

福岡県の花（うめ）
早春に香り高い白や淡紅色の美しい花を咲かせる梅は昔から和歌や詩の中でもうたわれ、多くの県民に親しまれています。太宰府の梅にちなんで決定しました。（1954（昭和29）年3月19日決定）

5百円バイカラー・クラッド貨幣

バイカラー・クラッド貨幣とは、2種類の異なる金属を組み合わせる「バイカラー」技術と、金属板を異なる種類の金属板で挟み込む「クラッド」技術を組み合わせたものです。

（福岡県）表面『九州国立博物館と太宰府天満宮太鼓橋と梅』

○ 九州国立博物館と太宰府天満宮太鼓橋とともに梅の花をデザインしています。
※九州国立博物館：2005（平成17）年10月に開館した国内4番目の国立博物館。「遠の朝廷（とおのみかど）」と呼ばれた九州・太宰府の地に建っており、「海の道、アジアの路」をテーマに、アジア各国と日本の文化交流の歴史を展示している。
※太宰府天満宮太鼓橋：太宰府天満宮の心字池（しんじいけ）に架かる橋。太鼓橋・平橋・太鼓橋の三橋からなり、それぞれが過去・現在・未来を表しているとされる。
※梅：福岡県の「県の花」であり、菅原道真公を慕って一夜のうちに京から太宰府へ飛んできたと伝えられる「飛梅」は有名。

（各都道府県共通）
裏面『古銭のイメージ』

5百円バイカラー・クラッド貨幣の概要

額面	5百円
素材	ニッケル黄銅、白銅及び銅
品位	銅75%、亜鉛12.5%、ニッケル12.5%
量目	7.1グラム
直径	26.5ミリメートル
その他の特徴	異形斜めギザ、潜像等